平成28年度事業計画

橋梁に関する技術、経済、環境その他の問題についての調査研究、知識の普及等を行い、橋梁事業の円滑な発展を図ることによって、国民経済の発展と国民生活の向上に寄与することを目的とし、平成２８年度は以下の事業を実施する。

１ 実施事業等

１－１　研修等

（１）道路橋点検士技術研修会

平成 25 年度まで実施した「橋梁点検技術研修会」は 20 年間で 68 回開催、さらに平成 26 年度より「道路橋点検士技術研修会」として 5 回、平成 27 年度には 7 回開催し、学科及び実技試験に合格した延べ 11,289 名の研修修了者を養成してきた。これらの技術者は、国をはじめ地方公共団体における道路橋の点検業務に従事している。平成 28 年度は 8 回開催予定である。

（２）「道路橋点検士」制度

道路橋の点検技術者の更なる技術力の向上や点検結果の信頼性の確保を図る必要があるため、平成 26 年度より研修会修了者で、一定の点検・診断に関する業務実績を有する者を「道路橋点検士」に認定することとしており、これまでに 4,035 名の道路橋点検士を認定している。

更に、平成 27 年度より「道路橋点検士補」を新たに創設し、研修会修了者を本資格に認定することとし、これまでに 294 名を認定している。

なお、「道路橋点検士」は平成 27 年 1 月、「道路橋点検士補」は平成 28 年 2 月、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿技術者資格」に登録された。

今年度も、道路橋点検士切替技術研修会を開催し、道路橋点検士等への登録可能者数の拡大を図るとともに、登録申請者の審査認定を行う。

１－２　自主研究

（１）橋梁保全に関する調査研究

・橋梁の点検･診断技術

・橋梁の補修･補強･更新技術

・自治体の道路橋データベースの構築

（２）離島架橋に関する調査研究

（３）国際会議への参加

・海外の橋梁事業・技術等に関する調査

（４）講演会・セミナー

・賛助会員特別講演会

・橋梁メンテナンスセミナー
・国際シンポジウム

（５）助成
・橋梁技術に関する研究開発助成
・国際会議への参加に関する助成

（６）寄附
・京都大学寄附講座（道路アセットマネジメント政策）

（７）国際支援活動
・国際会議等への協力
・国際協力研修への協力

１－３　広報

（１）広報
・機関誌「Ｊ_ＢＥＣレポート」の刊行
・ホームページを活用した広報

（２）各種国内会議・イベント等への協力（参加・後援・協賛等）

２ その他の事業

２－１　調査研究業務

（１）橋梁の点検・診断業務
（２）橋梁の補修･補強に関する調査研究
（３）橋梁現場アドバイザー業務
（４）新調達制度のための技術支援業務
（５）道路アセットマネジメント検討業務
（６）社会インフラ用ロボット開発導入現場検証支援業務
（７）点検高度化に向けたインフラ構造検討業務
（８）自治体の道路橋維持管理の支援業務
（９）自治体の道路橋データベースに関する検討業務
(10) 離島架橋に関する調査業務

２－２　橋梁に関する人材育成業務

（１）地方整備局現場研修支援
（２）自治体職員等を対象とした道路橋点検に関する研修の支援

２－３　出　版

（１）自主研究等の調査報告書の発刊
・「道路橋の補修補強計算例Ⅲ」